

# 2015年3月期 決算説明資料

---

2015年5月18日

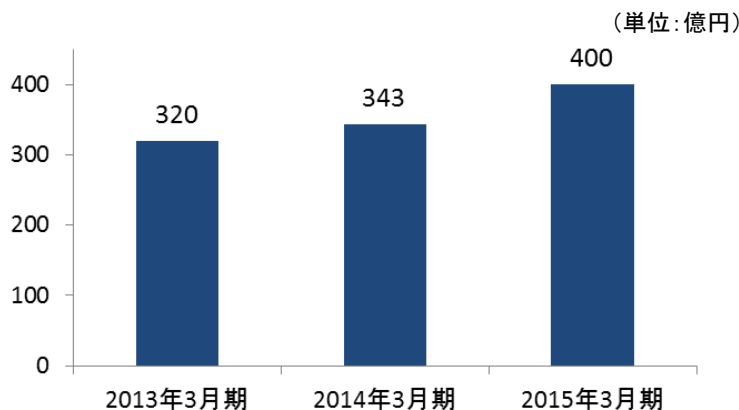
**オリックス銀行**

※計数は、単位未満を切り捨てのうえ、表示しています。

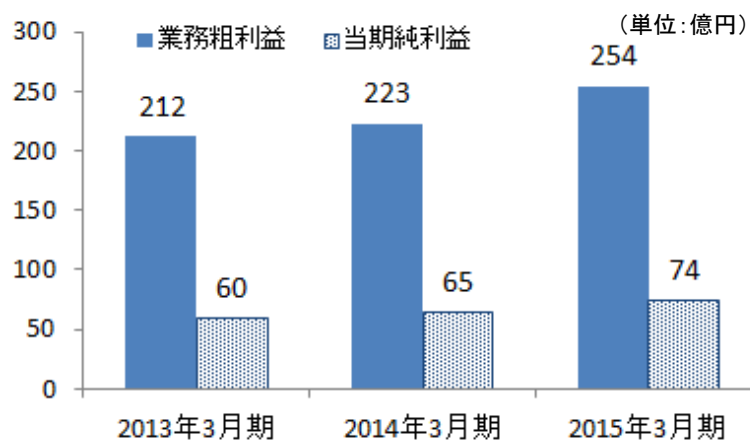
# 2015年3月期 業績ハイライト

経常収益、業務粗利益、経常利益および当期純利益は過去最高

## 経常収益



## 業務粗利益・当期純利益



- 資金運用収支は順調に増加。
- カードローン事業の積極的な広告宣伝活動により営業経費は増加。
- 貸倒引当金の戻し入れ益等が増加。

(単位: 億円)

	2013年 3月期	2014年 3月期	2015年 3月期	前期比	
				増減額	増減率
経常収益	320	343	400	57	17%
業務粗利益	212	223	254	31	14%
信託報酬	6	4	4	0	△ 1%
資金運用収支	226	248	290	42	17%
役務取引等収支	△ 25	△ 34	△ 44	△ 9	-
その他業務収支	5	5	4	△ 1	△ 22%
営業経費	119	138	169	31	22%
経常利益	98	106	118	12	12%
当期純利益	60	65	74	9	14%
与信関連費用	3	△ 8	△ 18	△ 10	-

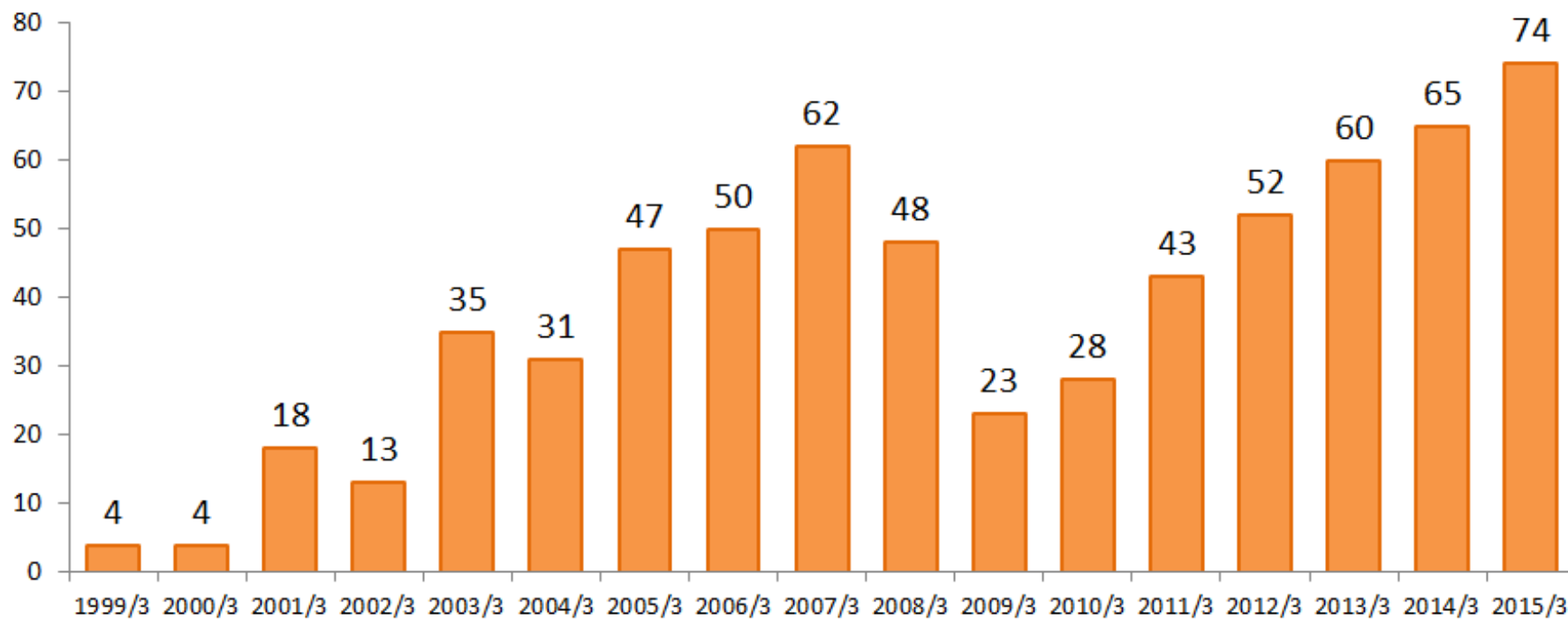
  

	2013年 3月期	2014年 3月期	2015年 3月期	前期末比	
				増減額	増減率
貸出金	9,636	10,653	11,825	1,172	11.0%
預金残高 (譲渡性預金含む)	10,795	12,073	12,883	810	6.7%
純資産	1,216	1,275	1,352	76	5.9%
総資産	13,187	14,577	15,975	1,398	9.5%

# 当期純利益の推移

- 当期純利益は過去最高の74億円。

(単位:億円)

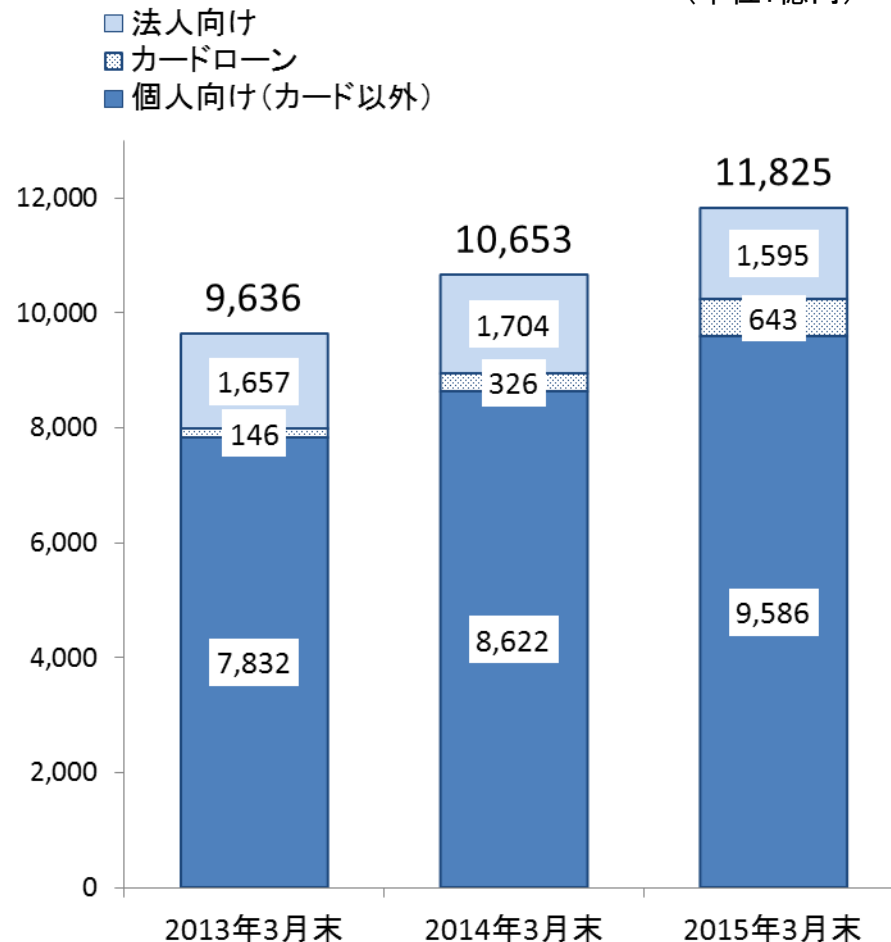


# 貸出金の状況

## 貸出金残高

(単位: 億円)

- 主力の不動産投資ローンは、順調に残高を積み上げ。
- カードローンは積極的な広告宣伝活動により残高増加を推進。
- 法人融資は、他金融機関との競争激化が続く中、残高は減少。



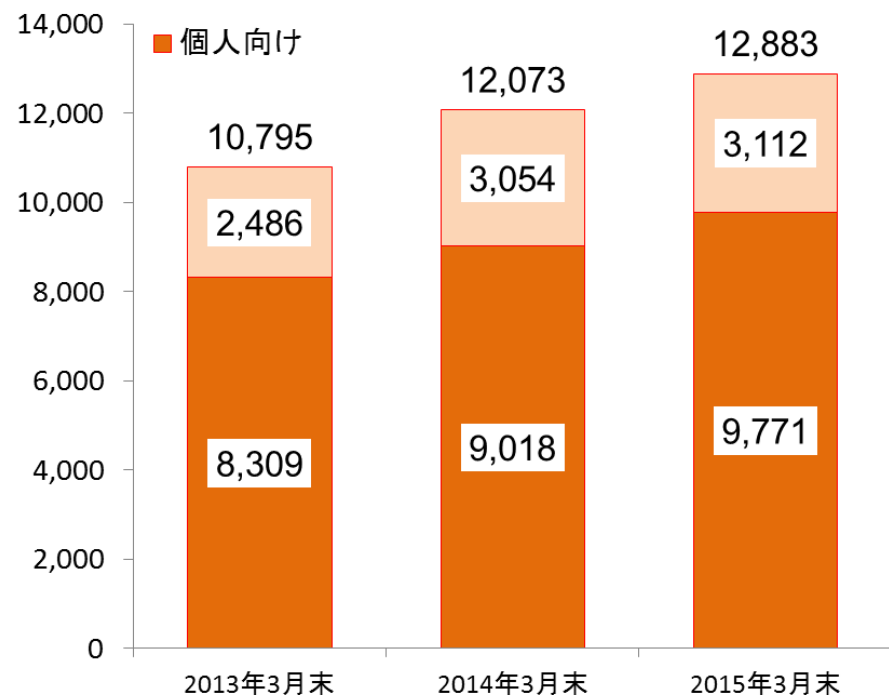
# 預金の状況

- 個人預金が順調に増加。
- 個人預金・法人預金のバランスを意識した調達。
- 流動性の確保に留意しつつ、高い預貸率を維持。

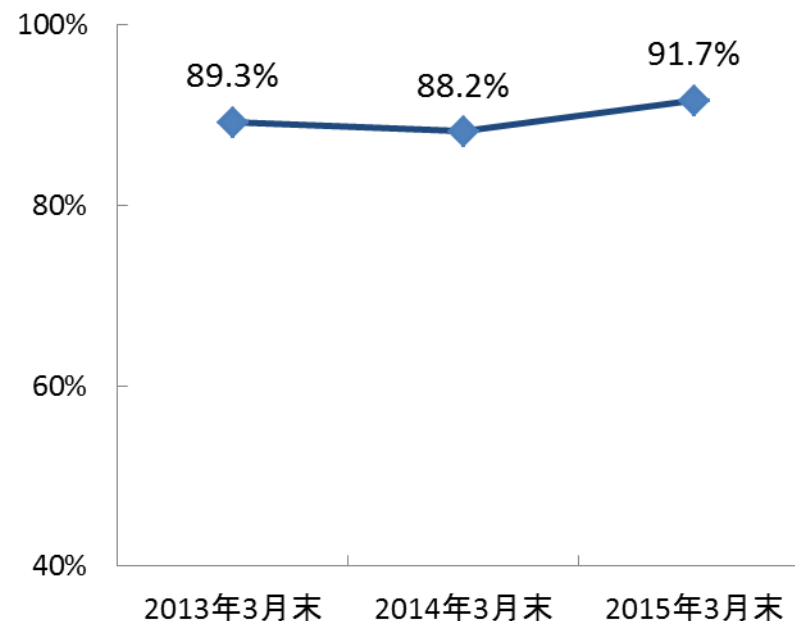
## 預金残高

法人向け(NCD含む) (単位: 億円)

個人向け



## 預貸率



# 資金粗利鞘・利回りと資金運用収支

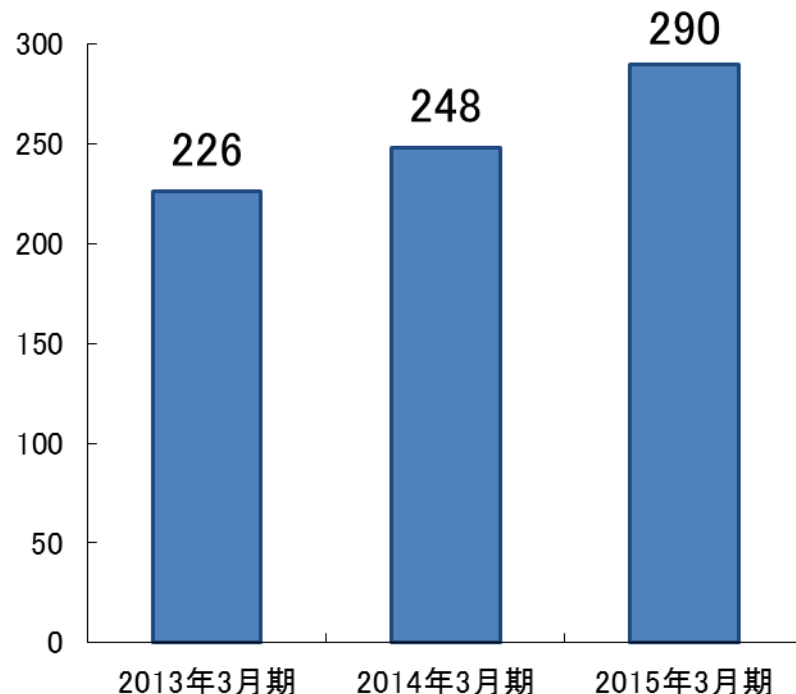
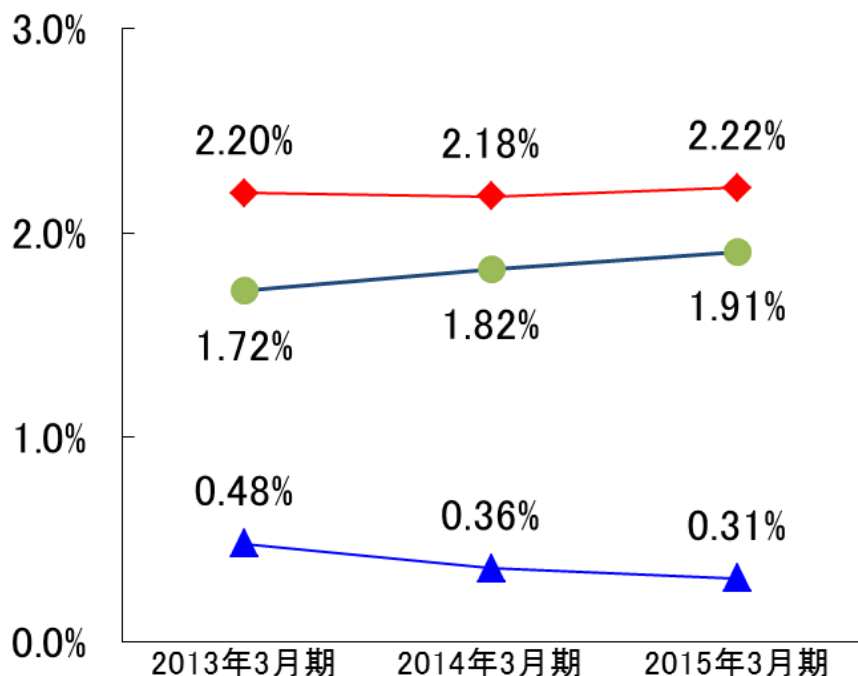
- 運用利回りはカードローン残高の積み上げにより上昇。調達利回りは低下したため、資金粗利鞘は改善。
- 加えて貸出金残高の増加により、資金運用収支は増加。

## 資金粗利鞘・利回り

## 資金運用収支

(単位:億円)

◆ 資金運用利回り ▲ 資金調達利回り ● 資金粗利鞘



# 信託財産と信託報酬

- 流動化市場の低迷や受託競争の激化は継続しているものの、新規受託および「eダイレクト金銭信託」の順調な販売により、残高は増加。

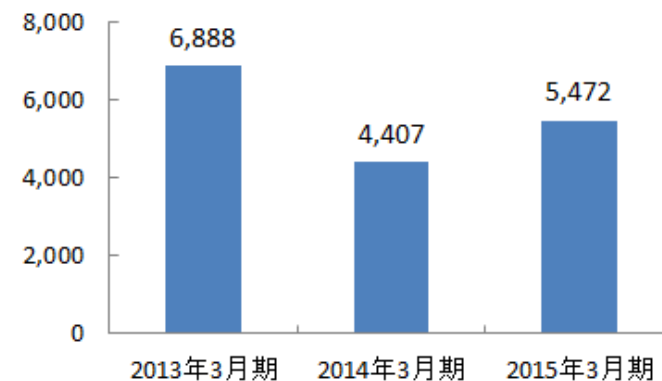
## ■ 信託財産残高表

(単位: 億円)

	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	前期末比
貸出金	198	286	458	172
有価証券	788	482	503	20
信託受益権	978	94	1,085	991
受託有価証券	562	28	28	-
金銭債権	2,724	1,950	1,760	△190
有形固定資産	1,130	1,118	1,390	271
その他債権	14	12	0	△12
銀行勘定貸	6	8	21	13
現金預け金	485	426	223	△202
<b>資産合計</b>	<b>6,888</b>	<b>4,407</b>	<b>5,472</b>	<b>1,064</b>
指定金銭信託(合同金信)	-	120	428	308
特定金銭信託	69	62	59	△2
金銭信託以外の金銭の信託	1,109	751	607	△144
有価証券の信託	562	28	28	0
金銭債権の信託	39	22	21	△1
包括信託	5,108	3,422	4,325	903
<b>負債合計</b>	<b>6,888</b>	<b>4,407</b>	<b>5,472</b>	<b>1,064</b>

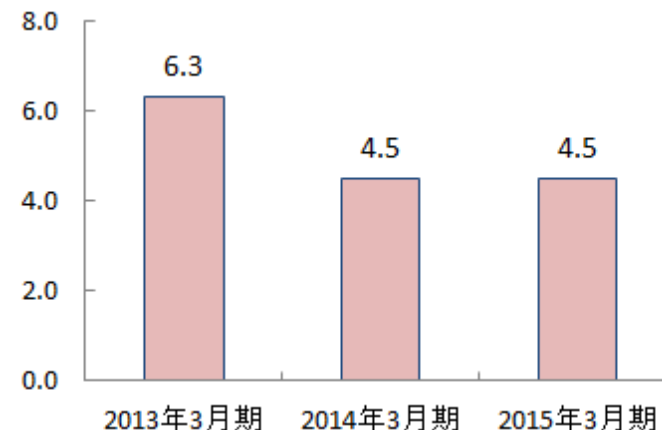
## ■ 信託財産

(単位: 億円)



## ■ 信託報酬

(単位: 億円)

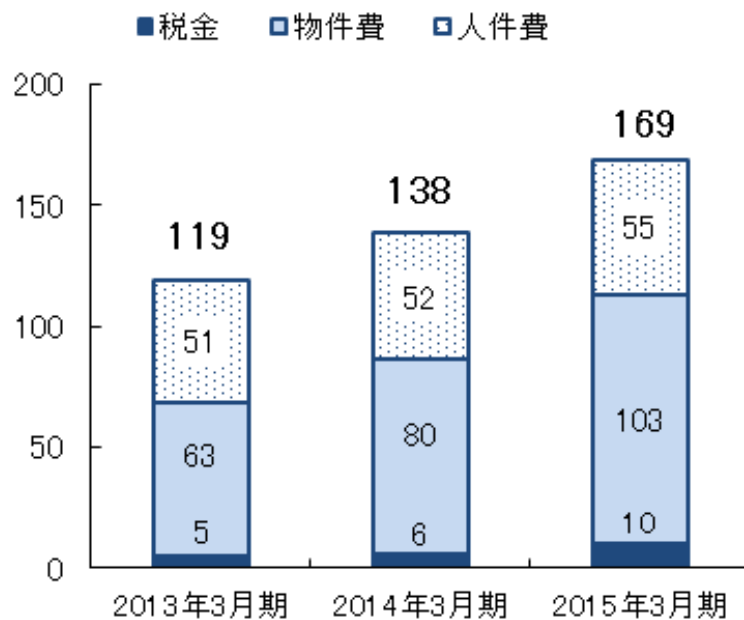


# 営業経費と経费率

■ カードローン事業の積極展開による広告宣伝費の先行支出により、経费率は上昇。

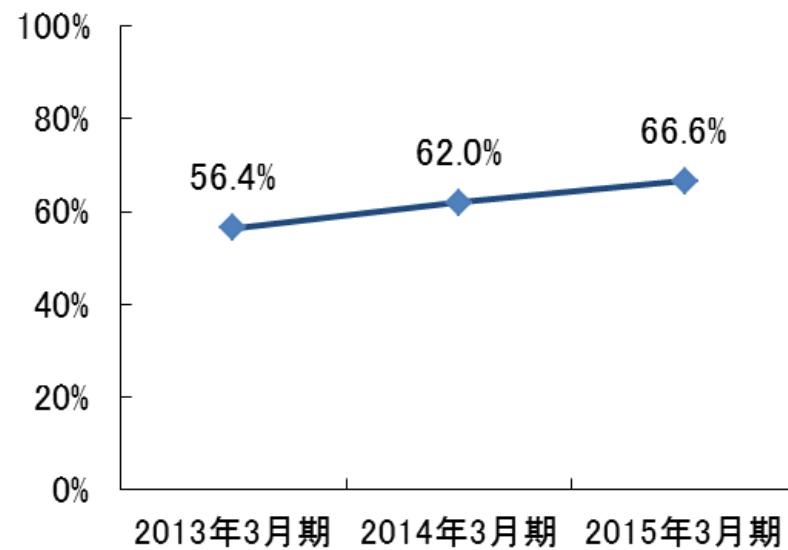
## 営業経費

(単位: 億円)



## 経费率

※経费率 = 営業経費 ÷ 業務粗利益

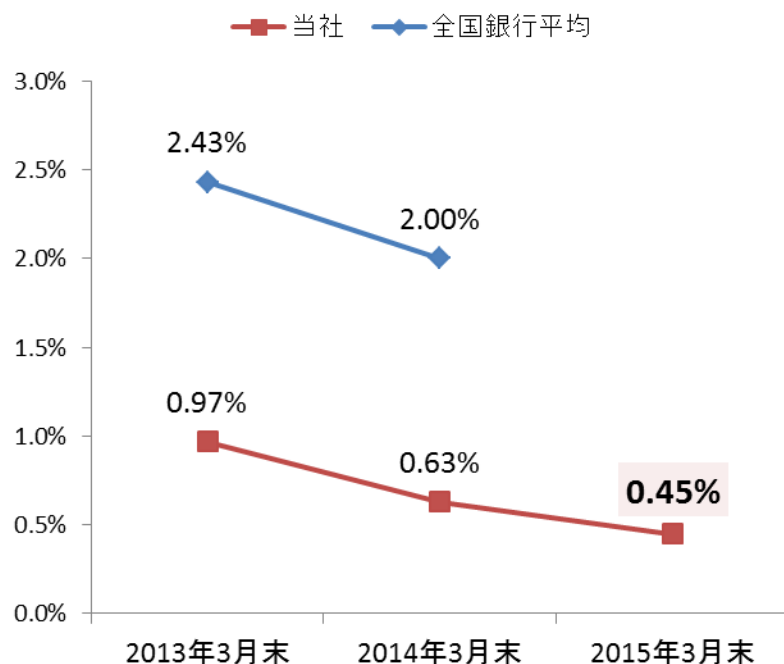




# リスク管理債権(不良債権)

- リスク管理債権比率は、引き続き低水準で低下傾向。

## リスク管理債権比率



( 全国銀行協会発行「全国銀行財務諸表分析」より )

### ■ リスク管理債権残高

(単位:億円)

	2013年3月末	2014年3月末	2015年3月末	前期末比
破綻先債権	0	0	0	0
延滞債権	69	54	43	△ 10
3ヵ月以上延滞債権	-	-	-	-
貸出条件緩和債権	23	13	9	△ 3
合計	93	67	54	△ 13

### ■ 金融再生法ベース開示債権

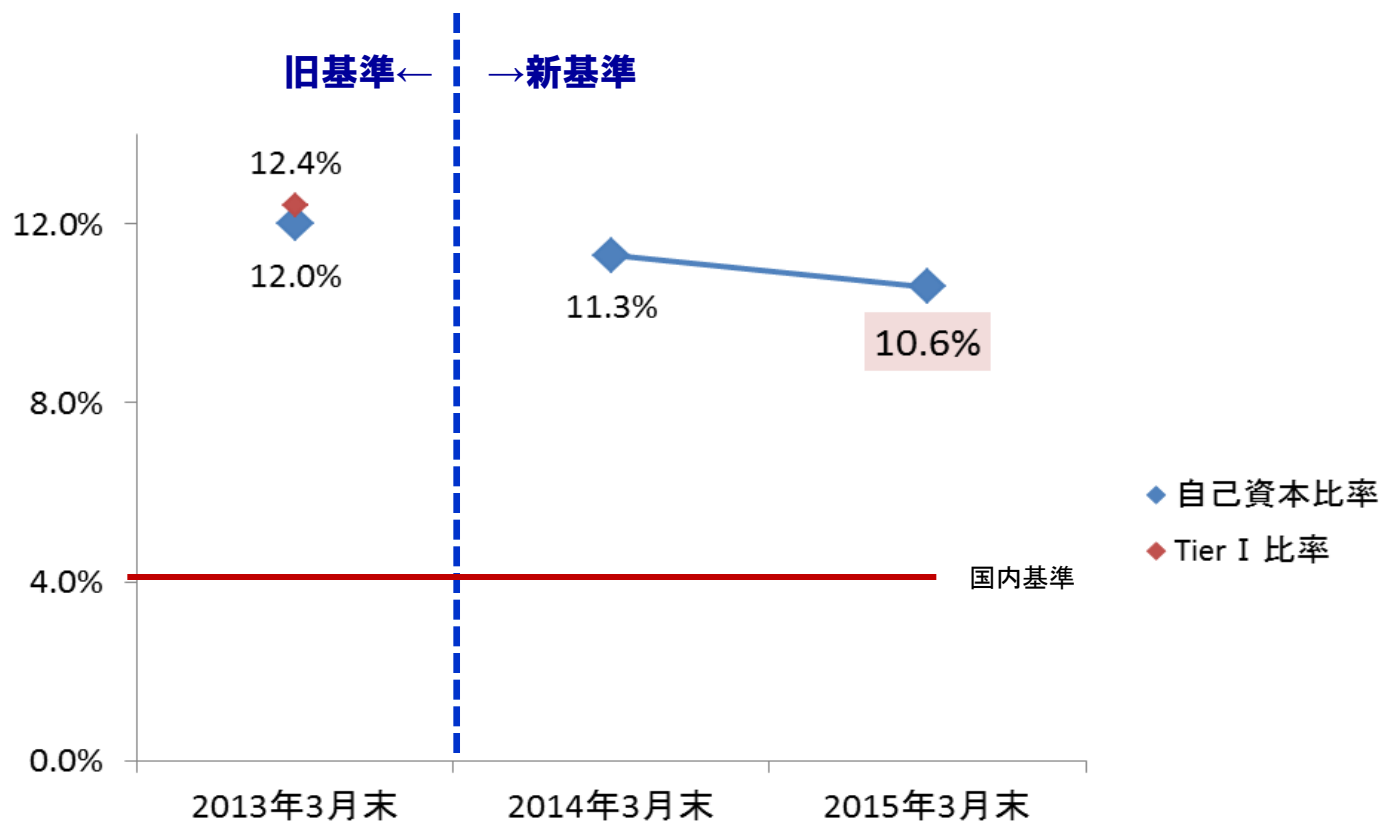
(単位:億円)

	2013年3月末	2014年3月末	2015年3月末	前期末比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	18	14	11	△ 3
危険債権	52	40	34	△ 6
要管理債権	23	13	9	△ 3
正常債権	9,588	10,654	11,869	1,214
合計	9,683	10,723	11,924	1,200

上記は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律」に基づいています。

# 自己資本比率

- 自己資本比率は、一定水準を維持。
- 2014年3月期より、新基準(バーゼルIII)を適用して計算。



# 会社概要 (2015年4月30日現在)

- 商号 オリックス銀行株式会社  
(ORIX Bank Corporation)
- 本店所在地 東京都港区芝3-22-8 オリックス乾ビル
- 代表取締役社長 潮 明夫
- 設立 1993年8月23日
- 資本金 450億円
- 株主 オリックス株式会社(100%)
- 従業員数 568名
- 長期格付 「A+」格付投資情報センター(R&I)、「A-」スタンダード&プアーズ(S&P)
- 所在地
  - ・ 本店 東京都港区芝3-22-8 オリックス乾ビル
  - ・ セゾン出張所 東京都港区芝3-22-8 オリックス乾ビル
  - ・ 大阪オフィス 大阪府大阪市西区西本町1-4-1 オリックス本町ビル
  - ・ 福岡オフィス 福岡県福岡市博多区博多駅前4-4-15 博多駅前H44ビル
  - ・ 立川オフィス 東京都立川市曙町2-22-20 立川センタービル
  - ・ 沖縄出張所 沖縄県那覇市おもろまち1-1-12 那覇新都心センタービル  
(コールセンター)